



昨年9月の選書会の様子

## 読んで、聞いて、本に触れあう！

### 読書促進の取り組み



1時間目が始まる前、保護者のボランティアグループや先生たちが本の読み聞かせをしてくれます。また、秋には映像や劇を組み合わせる読み聞かせをしてくれる「お話し会」もあり、毎年楽しみにしています。偶数学年では、「選書会」といって、児童一人ひとりが選んだ本を地域の方が寄付してくれる取り組みもしてもらっています。本に親しむ機会が多く、自然と本が好きになりました。これからもたくさんの本を読みたいです。

# 輝け！ ジュウダイ



## 野里小学校



▲昨年10月のお話し会の様子

### 紹介してくれるのは

野里小学校  
ほりのうち いっせい  
堀之内 一惺 さん(6年生)

休日は本を読むことが多いというマイペースな読書家。3人兄弟で、「妹2人とはけんかばかりです」と笑って話す。放送委員会に所属し、朝・昼・下校時に校内へ声を届けている。

弊社は、鹿児島県内で採れた野菜を取り扱う市場として、せりを行い、取引先のスーパーなどに卸売をする仕事で、たくさんの農家の皆さんと触れ合う活気のある職場です。

私の担当は、伝票入力やせりの結果に応じた支払い業務、窓口対応など、事務全般の仕事です。接客業務が仕事の中心なので、会話をするときは常に笑顔を心掛けています。

仕事を始めた頃は、農家の方が話す鹿児島弁が聞きとれず苦労しましたが、今ではすっかり慣れて、笑顔で対応できるようになりました。地元の野菜が多く採れる冬から春にかけての繁

## おしごとの時間

鹿屋で暮らす・働く



### 瀬戸口さんの職場

株式会社第一鹿屋青果地方卸売市場  
【業務内容】 青果物の集荷、配達など  
【設立】 昭和43年 【従業員】 30人

忙期は特に大変ですが、せりの結果を伝えた時に農家の方から笑顔で「ありがとう」言われたときは、とてもやりがいを感じます。

今後は、臨機応変な対応がもっとできるよう、長く働いて、会社に貢献していきたいです。



株式会社第一鹿屋青果地方卸売市場 業務部門

瀬戸口 真央 さん (21歳/入社4年目)

鹿屋女子高校出身。高校時代の職場体験をきっかけに同社へ入社。休日は映画やドラマを見たり、ショッピングをするなどゆっくり過ごす。